

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和2年7月31日

大阪府泉州農と緑の総合事務所長 殿

住 所 大阪府中央区淡路町1丁目2番6号

受	付
令和	2 10.01
泉農緑第	号
大阪府	

提出者

氏 名 阪本薬品工業株式会社

代表取締役社長 阪本 稜雄

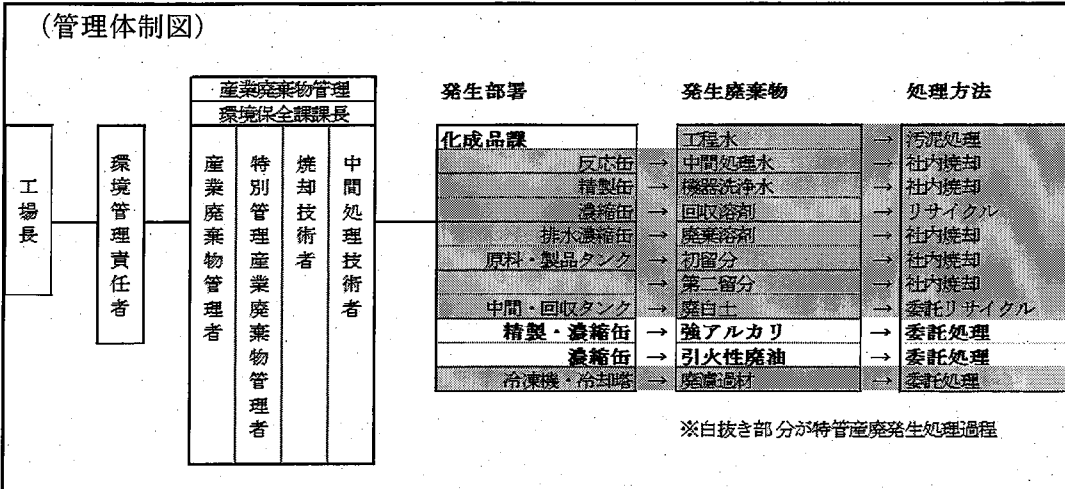
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6231-1851

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	阪本薬品工業株式会社 泉北工場
事業場の所在地	大阪府泉大津市臨海町1丁目20番地
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	16：化学工業
② 事業の規模	出荷金額：59億円
③ 従業員数	泉北工場83人/会社全体319人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	引火性廃油
	排出量	74.57 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
強アルカリ/廃アルカリの排出要因が排水中の1,4-ジオキサンであるので、比較的高濃度に排出する工程を特定し外部委託処理としている。また、1,4-ジオキサンを発生しない代替品の製造に一部変更した。			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	廃アルカリ（有害）
	排出量	74.57 t	28.37 t
(今後実施する予定の取組)			
上記対策を継続。			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃アルカリの中で(工程上)高pHとなるものを分別している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記分別を継続。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃アルカリ (有害)			
28.37 t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	引火性廃油
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	廃アルカリ（有害）
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	引火性廃油
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組）			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	廃アルカリ（有害）
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組）			

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃アルカリ (有害)			
0 t	t	t	t

②計画

0 t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃アルカリ (有害)			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	引火性廃油
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	廃アルカリ（有害）
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	引火性廃油
	全処理委託量	74.57 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	74.57 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組）			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状

廃アルカリ (有害)			
0 t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

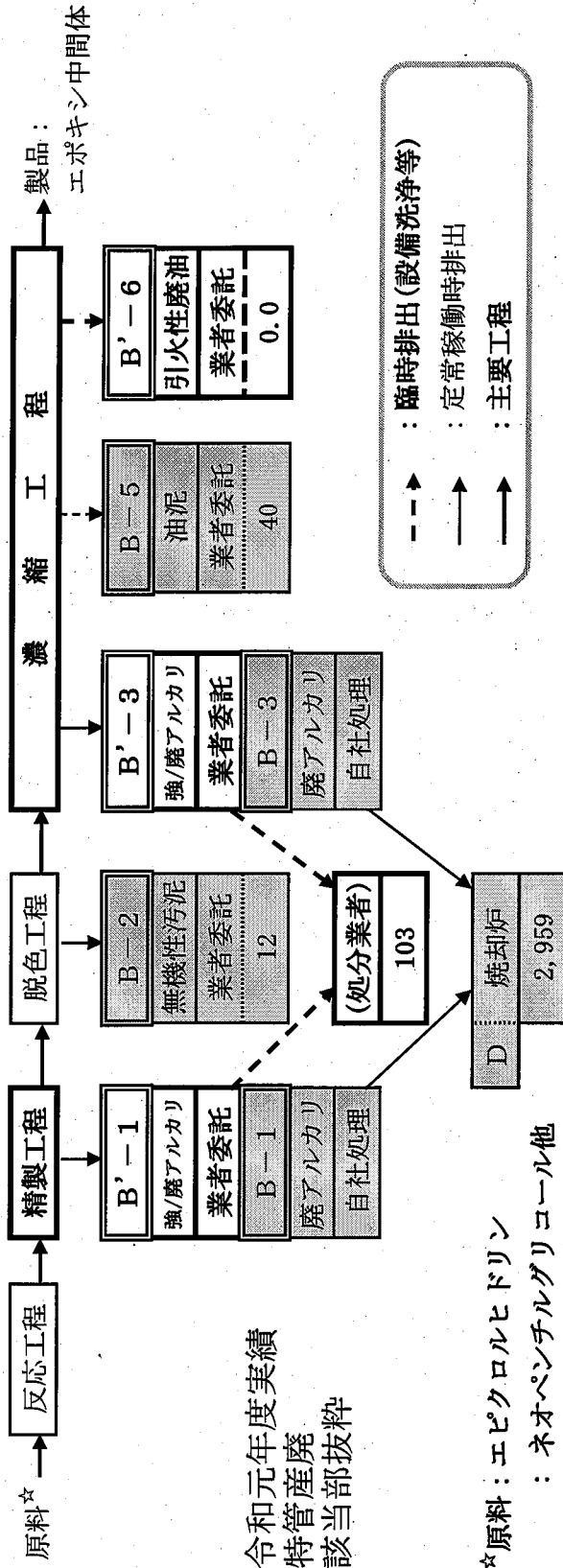
①現状

廃アルカリ (有害)			
28.37 t	t	t	t
0 <del>28.37</del> t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画	<b>【目標】</b>		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ (有害)	廃アルカリ (有害)
	全処理委託量	74.57 t	28.37 t
	優良認定処理業者への処理委託量	74.57 t	28.37 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用に関する事項	<b>【前年度 (令和元年度) 実績】</b>		
	特別管理産業廃棄物排出 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	102.94 t	
(今後実施する予定の取組等)			
現在、実施する予定で対応中。			
※事務処理欄			



有機合成製造工程



第2面貼付：廃棄物管理体制図

